



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2018. 第 112 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事の上神谷（かみかべや）です。

いよいよ梅雨が明けましたね！・・・
って早すぎ！ですよ！

6月中に梅雨明けとは・・・かつてこんなに早い梅雨明けはなかったそうです。確かに何年か前に7月上旬に梅雨明け・・・ということはありません。

明けたと同時にとても暑く、長い夏だったような記憶があります。

ワールドカップも終わってしまいましたね。ぼくは・・・この後に出てくる長坂とちがってスポーツ音痴で・・・。

日本の選手くらいはわかりますが・・・。

そして寝不足にもなれず、というかあまり見てもいなかったです。次の日の朝に結果だけ・・・と言う感じでした。ただもちろん残念でしたね。決勝Tも2点先取して誰もが「これ、行ける?!」となったことでしょう・・・だからこそその「残念さ、無念さ」でしたね。W杯の話は長坂に任せるとしますね・・・。

■今、流行っている〇〇〇茶

・・・というか、昨年から流行っているお茶なのですが・・・それは「ほうじ茶」です！

昨年から、お茶と言えばほうじ茶ばかりを飲んでいきます。なぜかと言えば「カフェインが少ないから」です。コーヒーや緑茶よりもはるかに少ないのです。

ほうじ茶そのものも各コンビニでプライベートブランドとして出ていますが、意外にもお茶メーカーから2ブランドしかでていませんね。

「おーい！お茶！」と「綾鷹」です。
それに「ほうじ茶ラテ」というカフェ
ラテのほうじ茶版とでもいいでしょう
か・・・これもスキなのです。

これも実はあまり各メーカーがこぞ
って出してくる・・・かと思いきや、あま
りないような？

このほうじ茶ラテこそ、各コンビニの
コーヒー（マシンで作るヤツ、あります
よね？アレです）で作って売り出してほ
しい！コーヒー飲めないから！ああい
うのでほうじ茶ラテが飲みたい！

・・・って思っていたらローソンが出
してくれました。ローソンのコーヒーの
マシンで作るヤツは「ノンカフェインの
コーヒー」も各コンビニで唯一あたく
らいですから、結構僕は好きです、ロー
ソンのあのコーヒーのマシンは。



まだ買ったことはないですが、今度は非
飲んでみたいと思います！



お世話になっております。長坂利昭です。

今年は、季節が前倒しになることが多
いように感じますが、それに漏れず「観
測史上最も早い梅雨明け」が発表されま
した。

梅雨が短く、早く明けるのは、塗装店
としてはありがたいことですが、雨の時
季は必ず必要なわけで…。猛暑の季節が
長くなるのも困りますしね。ほどほどに
ならないものでしょうか…。

さて、私は寝不足の続いた先月、今月。
原因はもちろんサッカー「ワールドカッ
プ」です。日本代表は下馬評を覆し、決
勝トーナメント進出を果たしたのは、皆
さんもお承知の通り。

大会が終了すれば、4年後を目指し、
また新たな闘いの始まるサッカー界。

国内では中断していたJリーグ（J1）
が再開されます。4年後に向けての“世

交代”がどのようにされていくのか？
注目です。

■モルタル外壁・・・

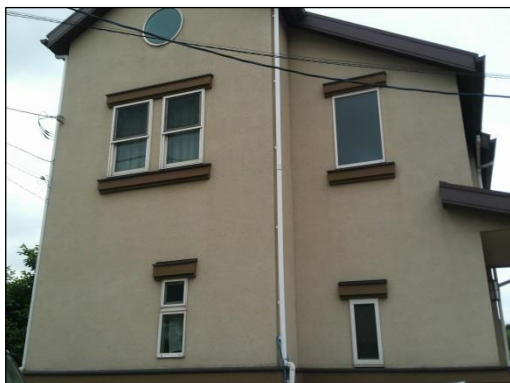
話しは変わりますが、ここからは塗装のお話です。

我々が塗装工事で塗り替えをする壁。大まかに分けて「サイディング」と呼ばれる外装材（板状のもの）を貼り付けた壁と、今号でお話をします「モルタル」の壁があります。

サイディングが登場する以前からあるこのモルタルの外壁。

簡単な説明を加えるとすれば・・・セメントと砂を混ぜて、壁となる部分に塗り、乾かします。表面の仕上げ方は様々あるのですが、その中でも多く用いられているのはリシン吹付け仕上げ。

骨材（細かい石など）を混ぜた塗料を吹付けて仕上げた外壁の事を言います。



（モルタル外壁リシン吹付け仕上げ）

十数年前からは、吹付けの仕上げだけではなく、「ジョリパット」という商品に代表されるような、コテやローラーで模様を付けて仕上げるような工法も出てきました。



（ジョリパット仕上げ。塀ですが…。）

すっきりとした仕上がりになる吹付け仕上げや多彩な模様を表現出来、個性を出せるジョリパット仕上げ。

色々な選択肢があることは良い事ですが、何を選択したとしても、十数年経てば必要になってくるのが、塗り替え。塗装工事です。

■塗装工事が必要なわけ・・・

このモルタル外壁。年数を重ねるとモルタル自体の収縮や地震などの外的要因で、細かなクラック（ひび割れ）が、

かなりの確率で発生します。

また、表面がザラっぽく、細かな凹凸がついているので、砂ぼこりなどの汚れが付着した際に、流れ落ちにくいだけでなく、コケやカビも繁殖しやすいというデメリットがあります。

府中市はまだまだ畑も多いですし、緑の多い公園もたくさんある地域ですから、影響を受けているお宅が多い印象を受けます。



これらの状況を放っておくことは、家にとって当然良いことではありません。

短期間で悪影響が目に見えて発生するというわけではありませんが、数年単位という長期間となると、クラックからの水の浸み込みは、外観を美しく保つ以前に、家自体を傷める原因ともなります。

これら「クラック」「カビ・コケ」といったマイナス要素を補うのが、塗装工事であり、定期的に行なっていれば、クラックは最小限にとどめられますし、汚れ

もあまり目立たない“綺麗なお家”を保つことができます。

外壁を艶のある塗料で塗り替えをすることによって、表面が滑らかになり、汚れは付きにくく、落ちやすくなる。また塗料には防カビ、防藻効果がありますので、コケやカビの付着、繁殖を抑える効力が復活するのです。

逆を返せば、「クラックが目立ってきた」「壁が緑色になってきた」となれば、今の塗料が効力を失っている状況であり、塗り替えの時期とも取れるわけです。

長期間、効力の切れたまま放置しますと、塗装工事では手におえない事になる可能性もありますし、仮に塗装で対応出来たとしても、より多くの手間が必要となり、お値段に反映する事もあります。

このような現象が見受けられましたら、出来るだけ早めに、塗装のご検討を始められた方がよろしいかと思います。

~~~~~

発行者 地元の塗装店 『三商事』  
上神谷裕治（かみかべや ゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://sanshouzi.net/>

<http://www.sanshouzi.com/>

